

日進月歩

令和2年3月17日(火)
世田谷区立塚戸小学校
6年学年だより NO. 13
校長 石田 孝士

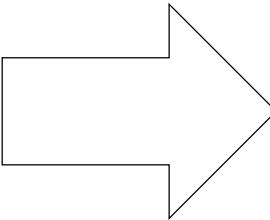
～卒業式に向けて～

昨日の学年便りでお知らせしたように、このような状況でも今できることを一つ一つやるしかないと考えています。6年間の集大成でもある卒業式が間近にせまってきました。さて、「〇〇式」のように式典の一環として行うものをいくつ思い浮かべることができるでしょうか。

入園式 卒園式 入学式 始業式 終業式 修了式 開会式 閉会式 結婚式 調印式 祭礼式 葬式などなど挙げればきりがないくらい世の中にはたくさんの式典があります。これらの中でも小学校の卒業式は少し特別なように思います。一般的に様々な式典は、ほぼ練習なしで行われることが多いです。しかし、小学校の卒業式は練習を積み重ねて本番を迎えます。それはなぜなのか？

○入学当初の1年生

- ・期待と不安でいっぱい。
- ・友達とのトラブルは先生と一緒に解決
- ・ひらがなの学習からスタート
- ・上級生と一緒に朝の支度をする。



○卒業を控えた6年生

- ・将来に向けて考えることができる。
- ・トラブルを自分たちで解決できる。
- ・身につけた知識を使って課題を解決。
- ・下級生の面倒を見ることができる。

小学校6年間は、体の成長、心の成長の変化とともにすごく大きくて、人としての基礎を培う時期です。そして、その成長には、たくさんの人が関わっています。大きなランドセルを背負い、黄色い帽子をかぶり、てくてくと歩く我が子を見届けてから6年間。一番身近で見守ってきた家族にとっては、この6年間の成長は本当に喜ばしいことです。成長の変化が大きく、そこに関わった人に感謝の気持ちを表す場であるからこそ、卒業式は、練習を積み重ねて迎えるのだと思います。

練習はできませんが、卒業に向けて気持ちをつくることはできます！

学年便りを見て、一人一人が卒業に向けて気持ちを高めていきましょう！

基本的な動作について

☆息を合わせて、全員の動きをそろえる。

☆メリハリのある動作をする。

☆声を出す時、立っている時、座っている時、いかなる時も腹筋、背筋を意識する。

堂々とした姿で卒業式に参加するために、まずは、この3つを意識しましょう。

それでは、より具体的なことにふれていきます。

入場

☆家庭科室前で静かに入場の合図が来るのを待ちます。→入場開始

☆体育館の入り口で立ち止まり、舞台上を見上げる。

☆前の人との間かくを2m程度あけて歩き始めます。

☆背筋をのばし、顔は正面を向き、手は軽くにぎって、堂々と歩きましょう。

☆自席に着いたら、先生から合図があるまで、気を付けの姿勢で待ちましょう。

※明日は、「立ち方、礼」についてです。しっかりチェックしておきましょう。